



I★I★A★ ニュース

市川市国際交流協会（隔月刊）

I. I. A. ホームページ www.iaa21.jp

e-mail: info@iaa21.jp

編集発行：市川市国際交流協会 PR 委員会

発行責任者：太宰壽子

〒272-0021 市川市八幡 2-4-8

Tel 047(332)0100 Fax 047(332)0101

コンテンツ

- 災害時の外国人支援シンポ開催・・・1面
- バディーズのイベント紹介他・・・2面
- 異文化交流・楽山市各委員会行事報告・・・3面

- ホームステイグループ・IVIS 行事・・・4面
- IIA 総会・3~5月イベント案内・・・5面
- 外国人相談窓口研修会・IIA 新入会員の横顔・・・6面

「災害時の外国人支援シンポジウム」開催される

IIA 防災ボランティアプロジェクト リーダー 松吉 一興

このシンポジウムは2月25日(土)、市川市国際交流協会主催、市川市共催のもとに、市内男女共同参画センター7階にて開催されました。

2年前に始まった「IIA 防災ボランティアネットワーク」に登録されている方々に加え、IIA 会員、県内複数の自治体の国際交流協会関係者、市川市危機管理課、国際交流課関係者、市内自治会関係者、社会福祉協議

会関係者等、総勢80名ほど参加して頂きました。笹本 IIA 会長の挨拶、大久保市長名代の津吹文化国際部長の挨拶に引き続き、第1部

「災害時の外国人支援ボランティアのあり方～外国人の視点から」の講演が行われた。講師の時光さんは中国出身で、全国市町村国際文化研究所にて多文化共生コーディネーターとして全国各地で講演をしておられる方です。講演では、災害が起きると外国人は避難所などで、「言語の壁」、「制度の壁」、「心の壁」に悩まされ、二重に災難にあうことが紹介されました。

それだけに言葉だけではなく相手の立場に立った支援が必要となります。東日本大震災では現場にいち早く駆けつけ、仙台の多言語支援センターで行った実際のボランティア活動のお話は迫力がありました。鳴りつ放しの電話、刻々と変わる情報、安否確認の問い合



講演する時光講師

わせ、大使館のバスはいつ来るのか、入手した情報は確かか、どこの誰にどうやって知らせるのか・・・。ありとあらゆる問題が噴出したそうです。ボランティアの役割がいかに大事かという事がよく理解されたと思います。

第2部は「ご存知ですか、やさしい日本語」と題して、日ごろ I I A で活躍中の村井さんと中島さんの2人によって始められました。外国人には理解しにくいあいまいな日本語、難しい漢字の表現、考えればきりがありません。参加者は数人のグループを作り、言い換え作業に挑戦しました。



会場は80名の参加者で埋まった

在住外国人の皆さん、日本文化に触れて見て！

バディーズの月例イベントです。山本純子

長年にわたる活動実績を持つグループ「バディーズ」では、毎月第2水曜日午前10時から男女共同参画センターにおいてお茶と着付けの体験を行っています。市川に住まわれている外国の方や、市川で勉強している留学生の方に日本の文化に触れて頂きたいと思い開催しています。

体験に来られた方にまず着たい着物と帯を選んで頂き、着付けを始めます。15分程度で、あっという間に着物美人に変身です！初めて着物を着られる方は、何重にも重ねて着ていく着物にびっくりされますが、出来上がった自分の着物姿を鏡で見ると、皆さん大喜びで写真を撮をたくさん撮られます。

その後、茶室に移り、おいしい和菓子とお抹茶を頂きます。正座をするのが大変な方もいらっしゃいますが、そんな時は足を崩されてもかまいません。縁あってこの市川で出会った外国の方々に日本の文化を紹介し、もっと日本や市川の街に興味を持ち親しんで頂けると嬉しいです。

バディーズのこの催しに興味がある方は下記にご連絡下さい。予約制となっています。

予約連絡先：バディーズ 加藤 (Tel: 047-322-7855)

2月のバディーズは「タイ料理」でした

2/3「タイ料理教室」を行いました。講師はバディーズのメンバー古田ノンラックさんです。タイでポピュラーな「ムー・パツ・バイ・ガパオ（豚挽肉のバジル炒めご飯）」「トム・ヤム・クン（エビの酸っぱいスープ）」

「プアロイ（白玉のココナッツミルクかけ）」の3品を作りました。ガパオは先ず始めに、ニンニク、唐辛子を炒め香りを出します。ここに挽肉を加えて味付けし、最後に生のバジルの葉をどっさり加えて炒め上げます。バジルの葉が入ると一気に調理室はタイ料理店に来たような香りに包まれました。ご飯にガパオをたっぷり添え、最後に目玉焼きをご飯の上ののせて完成です。

各テーブルで一斉に唐辛子を炒め始めた時は辛みにむせて皆咳が止まらず、大笑いしながらの調理となりました。各テーブルにタイの方に入って頂き、みな和気あいあいと主婦同士の会話を楽しみながら3品を作り上げました。どれも本場タイの味で皆大満足でした。講師を務めて下さったノンラックさんは「何回も作っていたのに、やっぱり皆の前に立つととても緊張しました」と一言。メンバーからは「来年度もまた違うメニューを教えて欲しい！」という感想が多く出ました。



新春ラテンパーティー

(異文化交流・外国人委員会合同)

1/28 文化会館のローズルームが一杯になるほどの予想を上回るお客様に来て頂き、新春パーティーが催された。

華やかなラテン音楽を演奏するメキシコ人歌手 Alejandro 氏。ステージ演奏が終わり各テーブルを回り、歌い、来場者もつつい踊りはじめる。次はキューバ出身のパポさんとユミさんの熱血指導によるサルサダンス。どうにか踊れる（動ける？）ようになり皆いっぴしのサルサダンサー。そしてグロリアさん達による華麗なるペルーダンスに目はきぎげ、心はペルーへ。

あっという間に2時間が経ち、最後は皆で有名なメキシコ民謡「Cielito Lindo（素敵なもの）」を大合唱。それは夫、妻、恋人、子供、友人……。思いは違っても、心は一つ。（篠原 剛）



熱根祥熱唱！アレハンドロ氏

防災公園と下町のバスツアー

(異文化交流委員会・防災ボランティアネットワーク)

前日の冷たい雨とは違って変わって、素晴らしい晴天の3月3日、総勢40名余の「地球人」が市役所の上田さんの見送りをを受け、朝9時に市役所を後にして、いざバスツアーの出発。

まず向かったのは、まだ雪が残っている浅草・浅草寺。10時前なのにもう仲見世通りは混雑。おせんべい、雷おこし、甘酒、絵葉書・・・皆思い思いのお土産を買って、でも時間はきちんと守って無事バスに戻ってきました。アッ、もちろん

「南無観世音菩薩(なむかんぜのんぼさつ)」ととなえて、観音様にしっかりとお願いはしてきました。

そして高層ビルが立ち並ぶ中に、ひっそり静かに400年の歴史を持つ、海水を引き込んだ見事な池が特徴の浜離宮に向かいました。そこで楽しみにしていたランチ。今回はちょっと豪華な幕の内弁当。みんな大喜び。

最後は大規模災害が発生した時に司令基地になる江東区有明にある「東京臨海広域防災公園」の見学です。平常時は一般開放されています。起きてほしくない震災が、もし起こってしまった時にどのようにすればよいかをクイズ形式で体験し、学習しました。

3か所も廻った欲張りツアーでしたが、楽しくそしてあっという間の有意義な一日でした。(篠原 剛)



浅草寺 二天門にて

国際理解の芽を育てよう

(異文化交流委員会)

2/15、市川市立大野小学校6年1組の「感謝の会」(内容は後述します)にIIAから台湾出身の田嶋芳恵さん、スリランカ人のルワン・ランディマさん、異文化交流の村井がご招待を受けました。子どもたちは1年間ゲストティーチャーを通して世界のいろいろな国々について学び、自分たちでも調べて、「世界の人と友だちになるには何が必要か」というテーマで学習してきました。相手の国を知ること、その国の文化を尊重すること、そのうえで日本の良さを知ってもらうこと。

キーワードは「Let's Be Friends!」「小学校6年生がこんな事を考えてくれるなんて、本当素晴らしい!」とランディマさん。田嶋さんは子どもたちの美しい歌声にうっとり。心温まるひと時でした。これからも、こうした小さな地球市民が沢山育つようにお手伝いしていきたいものです。(村井 美和)



楽山市の代表団が来市 視察と歓迎行事

IIAが送別会を開催、締めくくる

市川市と楽山市(中国)の友好都市締結30周年を記念し、楽山市から友好代表団(団長・蔣輔義楽山市長)一行6人が12/18来市。22日までの5日間、市主催公式行事、市内と県外数カ所を視察されるなど随所で歓迎行事が催されました。

21日にはIIA主催、送別夕食会をフローラ西船で開催、関係者50人が出席しました。大久保市長は流暢な中国語で歓迎の挨拶、会員2人の日舞が披露されるなど、和やかな雰囲気の中に、お開きとなりました。(佐藤和子)



厚すぎ 薄すぎ 餃子の皮

私たちホームステイ・ビジット委員会では毎年様々な料理教室を開催していますが、今回は田嶋芳恵先生をお迎えして中国料理を作りました。

メニューは5種類：手作りギョーザ、マーボー豆腐、中国スープ、そしてデザートに杏仁豆腐。日本でも人気のこれらのメニューも、本場中国の味を出すとなるとなかなか難しい。ギョーザの皮作りは特にチャレンジが必要でした。皮が厚すぎたり、薄すぎて破れたり。10枚しかできない人から20枚出来た人まで様々。しかし田嶋先生の指導のもと、30人の参加者で楽しく本場の中国料理を楽しむことができました。（村上佐里）



英国人が見た日本文化の奥行き

IVIS主催英語公開講座での講演

第42回IVIS英語公開講座が、英国人のアンドリュー・アビー氏を講師に迎え、「あるイギリス人が肌で感じた文化の違い」をテーマに2/12、市内男女共同参画センターで開催されました。

経済、歴史の専門家として英国の他、アメリカ、オーストラリア、スリランカなどの国々で活躍され、2002年来日。そうした異文化圏での体験から、日本とそれらの国々との相違点が様々な側面から語られました。文化、歴史、社会慣習、思考の傾向など各国が持つ背景を基に、High Contextな国からLow Contextな国までランク付けするなど特異な切り口で解説。日本人はHigh contextで、例えば欧米人の簡明直截な言動に対して、日本人は婉曲的で衝突を避けようとする。時間の観念に関して日本では5分前に約束の場所に、欧米では5分過ぎに、スリランカでは5時間過ぎても責められないとか。

ユーモアを交えた楽しい講演に「立ち見」もありの会場は熱気に包まれました。（村上幸子）



熱心に聞き入る聴衆を前に講演するアビー氏

.....

メダン市委員会が全体会議を予定

3月30日、八幡市民談話室で

市川市とメダン市が姉妹都市となって今年で27周年を迎えるにあたり、メダン市委員会では下記の通り委員会メンバーの全体会議を開催し、会員の意見をお聞かせいただくなどで今後の運営に資することになりました。

▼日 時 3月30日（金）10:30

▼場 所 八幡市民談話室5階 集会室4

▼出欠のご連絡は3月23日（金）までに協会事務局 Fax 047-332-0101 e-mail info@iia21.jp までご連絡ください。

平成 24 年度 I I A 総会開催のお知らせ

会員間の和と、ボランティア活動の広がりのために

平成 24 年度国際交流協会（IIA）総会が下記の通り開催されます。日ごろはそれぞれの委員会、グループ同士で活躍されている皆さんが年度始め、一堂に集まり、士気を高めると共に、交友の和を広げる唯一のチャンスです。スリランカ人男性が 3/11 大災害以降、被災地での支援活動を続けている貴重な体験談講演も予定されています。会員の皆さんお誘い合わせの上ご出席下さい。

▽日 時 4 月 28 日（土）10:30~13:30（予定）

▽場 所 市川市文化会館地下 1 階「ローズルーム」

▽次 第 1) 総会議事

2) V.G.R ランデマ氏（スリランカボランティア団体主宰）の話
「3/11 以来続けているボランティア活動」（仮題）

3) 交流会（参加費：2,000 円）

3 月～5 月のイベント案内

○「お茶と着付け」（バディーズ）

日時： 3 月 14 日（水）10:00~12:00

場所： 男女共同参画センター5 階和室

参加費： おとな 300 円、こども 100 円

申込みは：

日本語： かとう（Tel 047-322-7855）

あべ（Tel 047-396-6735）

English: Ms. Nagasawa（Tel 047-324-5076）

○「翻訳技能レベルアップ研修」（通訳・翻訳委員会）

市内の在住外国人の支援ボランティア通訳・翻訳を行っているグループの方々を対象に、英語・中国語別にレベルアップ研修を各々 2 回行います。極力両日研修に出席できる方の参加をお願いします。

日時： 3 月 18 日（日） 10:00~12:00

3 月 25 日（日） 10:00~12:00

場所： 市川中央公民館集会室及び男女共同参画センター会議室。夫々の会場については参加決定の連絡の際にお知らせします。

参加人員： 各 30 名 申込み先着順

参加費： 無料

申し込み先：

英語 大場千恵子（Tel/Fax 047-376-1965）

中国語 栗田スミエ（Tel/Fax 047-323-3041）

e-mail kurita0@hotmail.co.jp

締め切り： 3 月 11 日（日）

○「行徳寺町通り探索」（外国人委員会）

当日は行徳寺町回遊展が行われています。市川案内人の会のガイドさんとともに、行徳寺町界隈を探索してみませんか。

日時： 3 月 25 日（日）12:30 15:00（予定）解散

集合場所： 妙典駅集合

申し込みは：

吉原 トシ（Tel/Fax 047-396-3575）

e-mail yoshihara@newbridge.net）

中島スザナ（携帯：090-1857-2856）

○「やさしいドイツ語講座」（ローゼンハイム市委員会）

日時： 3 月 30 日（金） 13:00~15:00

4 月 20 日（金） 13:00~15:00

場所： 八幡市民談話室 5 階集会室

講師： 杉原洋子先生（IVIS）

参加費： 500 円

申込みは： 井上（Fax 047-322-4686）

氏名、電話番号と「3/30 または 4/20 ドイツ語申込み」と明記してください。

○「中国語講座」（楽山市委員会）

日時 4 月 10 日（火） 14:00~16:00

場所 八幡市民談話室 4 階集会室

**新しい在留外国人管理制度が施行される事前準備のため
外国人相談窓口相談員研修会を開催 3/7 於・教育会館**

在住外国人に適用される新しい管理制度の施行を間近にして、市川市（市民課・国際交流課）は3/7、市内教育会館で、外国人相談窓口業務を担当する相談員の事前研修会を開催しました。

参加したのは市役所本庁・同行徳支所に開設している「外国人相談窓口」担当者（主として市川ボランティア通訳の会会員）ら40人。

内容は、外国籍の人が日本に在留するためには、国が定める入国管理法による在留資格を取得するなど法に基づいた諸手続きが必要です。そうした制度を「在留管理制度」と言います。その在留管理制度の内容と住民基本台帳制度の内容が今年7/9から大幅に変わることとなりました。例えば①これまでの「外国人登録制度」が廃止される、②外国人住民にも「住民票」が作成される、③これにより、日本人と外国人住民の住民票を世帯ごとに作ることができる、④在留資格や在留期間の変更手続きなどが現在より簡素化される、等々です。

市・市民課担当者から新制度の概要が説明されました。新制度施行に先立ち、5月から在住外国人への「仮住民票記載事項通知書」の送付が始まります。市では2カ所の相談窓口担当者を増やすなど対応を検討しています。

新制度の内容、期日などについては、市からのお知らせ、パンフレットなどをご確認ください。

IIA新入会員（2011年11月～12年2月）の横顔

氏名(国籍)①性別 ②使用可能言語 ③希望する委員会 ④趣味・特技 (学)は青年部学生会会員
委員会の略号
 ガ=ガーデナ、楽=楽山、メ=メダン、ロ=ローゼンハイム、ホ=ホームステイ、日=日本語教室、通=通訳翻訳、異=異文化交流、外=外国人

- ★藤木恒夫（日本）①男③異④2000年～2001年米国カリフォルニア州ニューポートビーチで海外赴任経験あり。異文化交流及びスポーツを通じてコミュニケーションをとっていききたい。趣味はテニスなど。
- ★藤木文子（日本）①女③異④高校時代カナダへホームステイの経験あり。異文化交流を通じて、自国についても知識を深めていきたい。趣味はものづくりなど。
- ★太田美和子（日本）①女②英語、仏語③通④英・仏語の通訳希望。モロッコ8年、フランス5年、英国2年滞在。趣味はピアノ。
- ★鈴木澄子（日本）①女②英語③ガ、楽、メ、ロ、ホ、異、外④英国在住2年。学生時代からジャイカのホームステイの受け入れ経験あり。異文化交流に興味。趣味は茶道など。
- ★清水あけみ（日本）①女③異④短期のホームステイ。現在、ホームステイジャパン、JTBホームステイに登録中。
- ★笹田佑貴子（日本）①女③異④現在は育児休職中だが、PCを使った在宅ワークは可能。
- ★鈴木貴文（日本）①男③楽④北京大、北大大学院卒。
- ★津田恵子（日本）①女③メ・日④日本語教師を希望。元インドネシア国営企業勤務経験あり。

訃報 神田福丸さん（本名・笹本比佐子。笹本瞭会長夫人）

1月16日、心不全のため死去、73歳。通夜は1月21日、葬儀は同22日、昭和セレモニー・シティーホール市川で、古典芸能関係・ライオンズクラブ・IIA関係者など多数が参列して執り行われました。

市川市在住外国人登録者数および上位10カ国の人数 H24年1月31日現在（ ）内は前年同月数

①中国	5,464 (5,838)	②韓国・朝鮮	1,580 (1,716)	③フィリピン	1,372 (1,413)	④インド	557 (759)
⑤タイ	411 (407)	⑥ネパール	283 (215)	⑦ペルー	277 (313)	⑧米国	208 (224)
⑨スリランカ	183 (213)	⑩ベトナム	167 (146)				
総計	98ヶ国	12,084人	(100ヶ国 12,904人)	市川市総人口	471,456人	(474,255人)	